



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月15日

上場会社名 森尾電機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6647 URL <http://www.morio.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菊地 裕之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 木下 寛 (TEL) 03-3691-3181
 定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日 2020年6月29日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	9,866	5.8	527	161.6	531	169.0	281	94.3
2019年3月期	9,323	9.7	201	△30.4	197	△29.8	144	△31.1

(注) 包括利益 2020年3月期 18百万円(△94.2%) 2019年3月期 312百万円(14.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	204.36	—	6.9	5.4	5.3
2019年3月期	105.16	—	3.7	2.1	2.2

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	9,900	4,035	40.8	2,933.88
2019年3月期	9,688	4,058	41.9	2,950.58

(参考) 自己資本 2020年3月期 4,035百万円 2019年3月期 4,058百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	△352	△235	93	915
2019年3月期	442	△195	285	1,410

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	—	—	30.00	30.00	41	28.5	1.1
2020年3月期	—	—	—	50.00	50.00	68	24.5	1.7
2021年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00		25.8	

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,050	5.9	20	—	20	—	10	—	7.27
通期	9,050	△8.3	260	△50.7	265	△50.2	160	△43.1	116.33

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	1,425,000株	2019年3月期	1,425,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期	49,617株	2019年3月期	49,542株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	1,375,412株	2019年3月期	1,375,458株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	9,826	10.4	612	333.7	616	337.7	365	308.9
2019年3月期	8,903	13.6	141	△30.6	140	△29.9	89	△31.9
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年3月期	265.88		—					
2019年3月期	65.02		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2020年3月期	10,049		4,186		41.7	3,043.64		
2019年3月期	9,743		4,121		42.3	2,996.33		

(参考) 自己資本 2020年3月期 4,186百万円 2019年3月期 4,121百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、底固い企業収益、雇用情勢や個人消費を背景に、穏やかな回復基調が継続しております。一方、米中間の通商問題の不確実性に加え、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、経済への減速が懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境の中、当社グループは積極的な営業活動を展開しました結果、当連結会計年度の売上高は98億66百万円（前年同期比5億42百万円、5.8%増）となり、受注高は115億42百万円（前年同期比18億95百万円、19.7%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

[電気機器製造販売事業]

電気機器製造販売事業の売上高は97億17百万円（前年同期比5億41百万円、5.9%増）となり、受注高は115億42百万円（前年同期比18億95百万円、19.7%増）となりました。

主力の鉄道関連事業につきましては、主に国内通勤近郊電車等の車両需要向けを中心に受注活動を展開した結果、売上高は70億32百万円（前年同期比2億71百万円、3.7%減）となり、受注高は96億41百万円（前年同期比28億49百万円、41.9%増）となりました。

自動車関連事業につきましては、各高速道路会社等に対し車載標識車を中心とする受注活動を展開した結果、売上高は23億94百万円（前年同期比7億53百万円、45.9%増）となり、受注高は16億94百万円（前年同期比7億69百万円、31.2%減）となりました。

船舶等関連事業につきましては、防衛省関連等への出荷を中心に受注活動を展開した結果、売上高は2億90百万円（前年同期比59百万円、25.9%増）となり、受注高は2億6百万円（前年同期比1億83百万円、47.1%減）となりました。

[不動産関連事業]

不動産関連事業につきましては、各賃貸マンションが堅調な売上を維持しており、売上高は1億49百万円（前年同期比1百万円、1.1%増）となりました。

利益につきましては、生産性向上やコストの削減に努めた結果、当連結会計年度の営業利益は5億27百万円（前年同期比3億25百万円、161.6%増）、経常利益は5億31百万円（前年同期比3億34百万円、169.0%増）となり、親会社株主に帰属する当期純利益は2億81百万円（前年同期比1億36百万円、94.3%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて12.2%増加し、67億32百万円となりました。これは、主として受取手形及び売掛金が10億28百万円、電子記録債権が1億41百万円、棚卸資産が64百万円増加し、現金及び預金が4億95百万円減少したこと等によります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末に比べて14.1%減少し、31億67百万円となりました。これは、主として投資有価証券が4億14百万円減少したこと等によります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて2.2%増加し、99億円となりました。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて12.7%増加し、46億70百万円となりました。これは、主として短期借入金が3億円、未払法人税等が1億89百万円増加したこと等によります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末に比べて19.6%減少し、11億94百万円となりました。これは、主として長期借入金が1億15百万円、繰延税金負債が1億30百万円減少したこと等によります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて4.2%増加し、58億64百万円となりました。

(純資産)

株主資本は、前連結会計年度末に比べて7.2%増加し、35億67百万円となりました。これは、主として利益剰余金が2億39百万円増加したこと等によります。

その他の包括利益累計額合計は、前連結会計年度末に比べて36.0%減少し、4億67百万円となりました。これは、主としてその他有価証券評価差額金が2億59百万円減少したこと等によります。

この結果、純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.6%減少し、40億35百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ4億95百万円減少し、9億15百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は3億52百万円（前連結会計年度は4億42百万円の獲得）となりました。

この主な要因は、収入については税金等調整前当期純利益4億85百万円、減価償却費3億22百万円、未払消費税等の増加額78百万円等であり、支出については、売上債権の増加額11億71百万円、たな卸資産の増加額65百万円等により、キャッシュ・フローが減少したことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は2億35百万円（前連結会計年度は1億95百万円の使用）となりました。

この主な要因は、支出について有形固定資産の取得による支出70百万円、無形固定資産の取得による支出1億61百万円等により、キャッシュ・フローが減少したことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は93百万円（前連結会計年度は2億85百万円の獲得）となりました。

この主な要因は、収入については短期借入金の増加額が3億円、長期借入による収入が1億円であり、支出については長期借入金の返済による支出2億20百万円、リース債務の返済による支出90百万円等により、キャッシュ・フローが増加したことによります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、わが国経済は、底固い企業収益、雇用情勢や個人消費を背景に、穏やかな回復基調が継続しております。一方、米中間の通商問題の不確実性に加え、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、経済への減速が懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続くものと思われまます。

当社グループといたしましては、このような経営環境のもとでも積極的な受注活動を展開するとともに、競争力のより一層の向上を目指し、全社を挙げたコストダウンと生産性の向上に取り組み、取引先の多用なニーズに応えるべく、品質の維持・向上に向けて製品・部品の更なる開発・改良の推進に鋭意努力していく所存であります。

以上により、次期（2021年3月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高90億50百万円、営業利益2億60百万円、経常利益2億65百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1億60百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準を適用しております。国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,650,339	1,155,204
受取手形及び売掛金	1,897,593	2,926,433
電子記録債権	469,814	610,899
商品及び製品	70,160	170,118
仕掛品	1,435,134	1,394,472
原材料及び貯蔵品	447,114	452,226
その他	30,664	23,528
流動資産合計	6,000,821	6,732,884
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,887,722	2,906,042
減価償却累計額	△1,439,911	△1,503,099
建物及び構築物(純額)	1,447,811	1,402,942
機械装置及び運搬具	231,915	234,577
減価償却累計額	△177,433	△184,717
機械装置及び運搬具(純額)	54,482	49,859
土地	63,720	63,720
リース資産	198,553	199,553
減価償却累計額	△81,482	△103,956
リース資産(純額)	117,071	95,597
その他	210,331	232,510
減価償却累計額	△167,769	△186,734
その他(純額)	42,562	45,776
建設仮勘定	23,375	699
有形固定資産合計	1,749,023	1,658,596
無形固定資産		
ソフトウェア	127,080	140,133
リース資産	209,979	182,825
その他	21,127	36,442
無形固定資産合計	358,188	359,401
投資その他の資産		
投資有価証券	1,488,354	1,074,018
その他	91,887	75,131
投資その他の資産合計	1,580,242	1,149,149
固定資産合計	3,687,455	3,167,147
資産合計	9,688,276	9,900,031

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,236,026	1,244,181
電子記録債務	703,379	690,958
短期借入金	1,500,000	1,800,000
1年内返済予定の長期借入金	218,372	214,228
リース債務	84,244	89,258
未払法人税等	36,579	225,909
賞与引当金	146,000	150,900
役員賞与引当金	10,000	30,000
その他	211,064	225,350
流動負債合計	4,145,667	4,670,786
固定負債		
長期借入金	877,169	761,275
リース債務	282,274	239,438
繰延税金負債	258,903	128,526
その他	65,857	64,799
固定負債合計	1,484,204	1,194,039
負債合計	5,629,871	5,864,825
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,048,500	1,048,500
資本剰余金	897,272	897,272
利益剰余金	1,452,714	1,692,523
自己株式	△70,495	△70,620
株主資本合計	3,327,991	3,567,675
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	722,508	463,038
為替換算調整勘定	7,904	4,492
その他の包括利益累計額合計	730,412	467,531
純資産合計	4,058,404	4,035,206
負債純資産合計	9,688,276	9,900,031

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	9,323,945	9,866,853
売上原価	8,019,201	8,230,958
売上総利益	1,304,743	1,635,894
販売費及び一般管理費	1,103,042	1,108,246
営業利益	201,701	527,648
営業外収益		
受取利息	24	24
受取配当金	16,120	17,406
受取補償金	1,844	6,244
為替差益	748	-
雑収入	9,500	11,138
営業外収益合計	28,237	34,813
営業外費用		
支払利息	29,923	25,813
為替差損	-	4,256
雑損失	2,304	601
営業外費用合計	32,228	30,671
経常利益	197,710	531,790
特別利益		
固定資産売却益	140	80
特別利益合計	140	80
特別損失		
固定資産除却損	8,149	10,374
投資有価証券評価損	-	32,955
ゴルフ会員権評価損	-	2,550
特別損失合計	8,149	45,879
税金等調整前当期純利益	189,700	485,990
法人税、住民税及び事業税	48,760	213,009
法人税等調整額	△3,703	△8,091
法人税等合計	45,056	204,918
当期純利益	144,643	281,072
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	144,643	281,072

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	144,643	281,072
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	158,392	△259,469
為替換算調整勘定	9,451	△3,411
その他の包括利益合計	167,844	△262,881
包括利益	312,487	18,191
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	312,487	18,191
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,048,500	897,272	1,363,088	△70,467	3,238,394
当期変動額					
剰余金の配当			△55,018		△55,018
親会社株主に帰属する当期純利益			144,643		144,643
自己株式の取得				△28	△28
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	89,625	△28	89,597
当期末残高	1,048,500	897,272	1,452,714	△70,495	3,327,991

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	564,116	△1,547	562,568	3,800,962
当期変動額				
剰余金の配当				△55,018
親会社株主に帰属する当期純利益				144,643
自己株式の取得				△28
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	158,392	9,451	167,844	167,844
当期変動額合計	158,392	9,451	167,844	257,441
当期末残高	722,508	7,904	730,412	4,058,404

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,048,500	897,272	1,452,714	△70,495	3,327,991
当期変動額					
剰余金の配当			△41,263		△41,263
親会社株主に帰属する当期純利益			281,072		281,072
自己株式の取得				△125	△125
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	239,808	△125	239,683
当期末残高	1,048,500	897,272	1,692,523	△70,620	3,567,675

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	722,508	7,904	730,412	4,058,404
当期変動額				
剰余金の配当				△41,263
親会社株主に帰属する当期純利益				281,072
自己株式の取得				△125
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△259,469	△3,411	△262,881	△262,881
当期変動額合計	△259,469	△3,411	△262,881	△23,197
当期末残高	463,038	4,492	467,531	4,035,206

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	189,700	485,990
減価償却費	281,843	322,149
受取利息及び受取配当金	△16,144	△17,430
支払利息	29,923	25,813
売上債権の増減額 (△は増加)	263,843	△1,171,691
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△25,478	△65,923
仕入債務の増減額 (△は減少)	△190,472	△3,021
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,000	4,900
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△12,000	20,000
投資有価証券評価損益 (△は益)	-	32,955
固定資産除売却損益 (△は益)	8,009	10,294
ゴルフ会員権評価損	-	2,550
その他の営業外損益 (△は益)	△212	△216
未収消費税等の増減額 (△は増加)	27,839	8,294
未払消費税等の増減額 (△は減少)	32,516	78,625
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△3,042	△1,791
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△15,338	△47,056
その他	△23,345	2,043
小計	542,642	△313,513
利息及び配当金の受取額	16,144	17,430
利息の支払額	△30,706	△25,929
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△86,064	△30,886
営業活動によるキャッシュ・フロー	442,015	△352,898
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△240,000	△240,000
定期預金の払戻による収入	240,000	240,000
有形固定資産の取得による支出	△74,345	△70,465
有形固定資産の売却による収入	100	80
無形固定資産の取得による支出	△107,483	△161,681
有形固定資産の除却による支出	△7,890	△3,606
投資有価証券の取得による支出	△362	△374
預り保証金の返還による支出	△2,385	-
預り保証金の受入による収入	2,220	-
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△5,074	253
投資活動によるキャッシュ・フロー	△195,223	△235,794
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	283,950	300,000
長期借入れによる収入	300,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△186,999	△220,038
リース債務の返済による支出	△79,793	△90,930
セール・アンド・リースバックによる収入	22,683	46,063
自己株式の取得による支出	△28	△125
配当金の支払額	△54,655	△41,030
財務活動によるキャッシュ・フロー	285,158	93,938
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,870	△379
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	535,821	△495,134
現金及び現金同等物の期首残高	874,517	1,410,339
現金及び現金同等物の期末残高	1,410,339	915,204

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、営業の核となる「電気機器製造販売事業」と「不動産関連事業」を種類別セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「電気機器製造販売事業」は鉄道関連事業、自動車関連事業、船舶等関連事業の営業事業部門に展開しております。

鉄道関連事業は、鉄道事業者、鉄道車両メーカー等に販売する主幹制御器、配電盤、配電箱、補助回路機器、蛍光灯、LED照明器具、行先表示器、各種照明配線器具、電気暖房器、旅客情報表示装置、車両用モニタリングシステム、各種保安機器、地上用設備機器等を生産しております。

自動車関連事業は、高速道路会社各社、国土交通省等に販売する自走式標識車、各種車載標識装置、地上設備用分電盤、各種保安機器、投光器、道路用各種情報装置等を生産しております。

船舶等関連事業は、各種防爆灯及び防爆器具、艦艇用照明配電器具、船用各種照明器具、船用情報案内装置、船用電気通信器具等、大型情報表示装置、各種情報ボード、セキュリティ関連機器等を生産しております。

「不動産関連事業」は、東京都葛飾区に所有する賃貸マンション4棟、千葉県松戸市に所有する賃貸マンション1棟、計5棟の不動産賃貸事業を運営しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントごとの会計処理の方法は、たな卸資産の評価基準を除き、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	電気機器 製造販売事業	不動産 関連事業	合計	調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	9,176,220	147,725	9,323,945	—	9,323,945
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,176,220	147,725	9,323,945	—	9,323,945
セグメント利益	285,309	75,077	360,387	△158,686	201,701
セグメント資産	8,124,210	856,508	8,980,718	707,557	9,688,276
その他の項目					
減価償却費	224,410	44,600	269,011	12,832	281,843
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	244,291	300	244,592	7,985	252,577

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△158,686千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△158,686千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額707,557千円には、各報告セグメントに配分していない全社資産707,557千円が含まれております。
- (3) 減価償却費の調整額12,832千円には、各報告セグメントに配分していない全社減価償却費12,832千円が含まれております。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額7,985千円には、各報告セグメントに配分していない全社資産の増加7,985千円が含まれております。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	電気機器 製造販売事業	不動産 関連事業	合計	調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	9,717,432	149,421	9,866,853	—	9,866,853
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,717,432	149,421	9,866,853	—	9,866,853
セグメント利益	624,098	74,447	698,545	△170,897	527,648
セグメント資産	8,456,762	811,970	9,268,732	631,299	9,900,031
その他の項目					
減価償却費	264,868	44,538	309,407	12,742	322,149
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	234,649	—	234,649	—	234,649

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△170,897千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△170,897千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額631,299千円には、各報告セグメントに配分していない全社資産631,299千円が含まれております。

(3) 減価償却費の調整額12,742千円には、各報告セグメントに配分していない全社減価償却費12,742千円が含まれております。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
三菱電機株式会社	2,009,128	電気機器製造販売事業

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
三菱電機株式会社	1,978,117	電気機器製造販売事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	2,950.58円	2,933.88円
1株当たり当期純利益金額	105.16円	204.36円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	144,643	281,072
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	144,643	281,072
普通株式の期中平均株式数(千株)	1,375	1,375

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	4,058,404	4,035,206
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	4,058,404	4,035,206
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(千株)	1,375	1,375

(重要な後発事象)

該当事項はありません。